

「右」も脱原発！

3・11からもう1年半が経とうとしています・・・でもいっこうに「東京電力福島第一原発事故・事件」の収束・解決の目途も立たず、日々報道も少なくなり・・・、「震災ガレキ広域処理」の問題や、日本全国でこの夏の電力不足を煽っての「原発再稼動」ばかりが話題になっています。廃棄物処理できないにもかかわらず、漫然と原発を動かして電気を売り続けてきた地域独占電力会社、他の電気を選べない私たち・・・。

今回、「マガジン9条」愛国問答連載（「脱原発デモに参加した」）でもおなじみの、「一水会」顧問・鈴木邦男さんに、原発について聞いてみることにしました！

ぜひご参加ください。



★ 2012年 7 月 1 日 （日） 14 :
00～

★ 札幌市教育文化会館 （301 研修
室）

（札幌市中央区北1西13）

★ お話：鈴木邦男さん（「一水会」顧問）

～鈴木邦男（すずき・くにお）～

1943年生まれ。1967年早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。同大学院中退後、サンケイ新聞社入社、その後1972年に新右翼「一水会」を結成。1999年まで代表を務め、現在は顧問。著書に『愛国者は信用できるか』（講談社新書）、『公安警察の手口』（ちくま新書）、『言論の覚悟』（創出版）などがある。



主催：鈴木邦男講演会実行委員会
問合せ：070・5065・5014
メール：shiminzichi@gmail.com